

令和6年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・グループ学習で協働することにより、自分の生活を客観的に捉え、生活習慣の改善を念頭におきながら活動できる児童が増えた。
- ・学習したことを自分のこととしてとらえ、日常生活に生かしていけるように、常に日常生活と絡めながら考えたり活動したりできる児童が増えた。

(2) 課題

- ・安全な器具・用具の使い方や調べ学習など、ICT 等も利用することでより理解を深める必要がある。
- ・生活経験の乏しさから、洗濯機の使い方やコンロの火のつけ方、といった指導の前段階に時間を大幅に取られてしまい、児童の能力を伸ばすための指導ができなかった。家庭と連携して、日常から経験を増やしていく必要がある。

2 授業改善のポイント（観点別）

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・基礎的・基本的な知識が身に付けられるように、掲示物を工夫する。・<u>安全な器具・用具・道具の使い方を ICT で学習した後、実際に使って確認させる。</u>	<ul style="list-style-type: none">・日常生活の中から問題を見出して課題を設定し様々な解決方法を考える。・タブレットを活用した調べ学習を行い、広い視野をもってグループ学習に取り組めるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・日常生活にあった場面や相手を想定して、学習課題に取り組ませる。・<u>家事に目を向け、家族の一員としての役割が果たせるような学習課題を設定する。</u>